

履歴書(年金用)(第3号様式)の記入例

枠付きの年月日は、1桁の数字の場合は頭に「0」を付けて記入してください。
(例)平成8年1月16日→080116

●届出日
届出日を記入してください。

●元議員氏名・請求者氏名
元議員氏名・請求者氏名をご記入ください。

第3号様式

履歴書(年金用)

下記のとおり相違ありません。

届出日 平成 27 年 1 月 24 日

旧会員番号	4755555
元議員氏名	麴町一郎
請求者氏名	麴町一郎 

●押印
請求者の印を押してください。

1. 平成23年5月31日以前の市区議会議員の履歴(廃置分合により廃止された市町村の議会議員の履歴も含む。)

項番	自				至				所属議会	退職事由	
	元号	年	月	日	元号	年	月	日			
1	昭和 平成	08	01	16	~	昭和 平成	18	03	31	共済 市・区 町・村	1.任期満了 2.辞職 3.死亡 4.その他(市制施行)
2	昭和 平成	18	04	01	~	昭和 平成	23	05	31	共済 市・区 町・村	1.任期満了 2.辞職 3.死亡 4.その他(制度廃止)
3	昭和 平成				~	昭和 平成				市・区 町・村	1.任期満了 2.辞職 3.死亡 4.その他()
4	昭和 平成				~	昭和 平成				市・区 町・村	1.任期満了 2.辞職 3.死亡 4.その他()

※共済給付金の基礎となる在職期間は平成23年5月31日までとなる。

在職年月数 15 年 5 月

●市議会議員の履歴
1. 平成23年5月31日以前の履歴と平成23年6月1日以降の履歴を分けて記入してください。
2. 合併等があった場合は、その市町村ごとに区分して記入してください。
また、引き続いた任期の在職歴をまとめて記入してください。

2. 平成23年6月1日以後の市区議会議員の履歴

項番	自				至				所属議会	退職事由	
	元号	年	月	日	元号	年	月	日			
1	平成	23	06	01	~	平成	27	01	15	共済 市・区 町・村	1.任期満了 2.辞職 3.死亡 4.その他()
2	平成				~	平成				市・区 町・村	1.任期満了 2.辞職 3.死亡 4.その他()
3	平成				~	平成				市・区 町・村	1.任期満了 2.辞職 3.死亡 4.その他()
4	平成				~	平成				市・区 町・村	1.任期満了 2.辞職 3.死亡 4.その他()

3. 退職前12年間(平成23年6月1日以後の在職歴を含む。)の標準報酬月額(平成15年3月以前の在職歴がある者は平成14年4月以後の期間に限る。)

項番	元号	年	月	元号	年	月	標準報酬月額	月数	当該期間の標準報酬月額の総額		
									円	月	円
1	平成	15	02	~	平成	19	03	2900000	50	14500000	0000
2	平成	19	04	~	平成	27	01	3500000	94	32900000	0000
3	平成			~	平成						
4	平成			~	平成						
5	平成			~	平成						
6	平成			~	平成						
7	平成			~	平成						
8	平成			~	平成						
9	平成			~	平成						
10	平成			~	平成						

合計 1447400000

●退職前12年間の標準報酬月額

標準報酬月額に変更があった場合はそれぞれ標準報酬月額ごとに期間、月数等を記入してください。
なお、平成14年4月以後、退職した月までの議員であった期間が12年に満たない場合は、平成14年4月から退職月まで記入してください。

4. 平均標準報酬年額

平均標準報酬年額 3950000

●平均標準報酬年額

- 平成14年4月以後議員であった期間が12年以上の場合
退職した月以前12年間の標準報酬月額の総額 ÷ 12
- 平成14年4月以後議員であった期間が12年未満の場合
平成14年4月以後の標準報酬月額の総額 ÷ 平成14年4月以後の期間の月数 × 12

※端数は切り捨て

5. 一時金控除関係

過去に一時金を受給した場合のみ記入してください。

一時金の基礎となった在職期間 年

●一時金の基礎となった在職期間

過去に退職一時金を受給した場合、法規に基づいて退職年金の年額から一定の割合が控除されます。